

平成 27 年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名	和文：神岡での重力波観測（XIV） 英文：Gravitational Wave Detector in Kamioka（XIV）		
研究代表者	大橋 正健		
参加研究者	宇宙線研究所	三代木伸二、内山隆、宮川治、山元一広、廣瀬榮一 上泉眞裕、齊藤芳男、鈴木敏一、木村誠宏	
	地震研究所	新谷昌人	
	国立天文台	麻生洋一	
	産業総合研究所	寺田聡一	
	大阪市立大学	田越秀行、端山和大	
	長岡技術科学大学	高橋弘毅	
研究成果概要	<p>平成 27 年度は、CLIO 本体ではなく、KAGRA の初期運転のための研究を実行した。具体的には、BS（ビームスプリッター）を KAGRA の BS タンクに移設し、これを用いて KAGRA 初期運転（iKAGRA）を遂行した。その際に、CLIO で培ってきたノウハウを活かし、3 km 基線の初期アラインメント作業にも参加し、KAGRA 作業を支援した。</p> <p>【参考】</p> <p>iKAGRA と呼ばれる KAGRA 初期運転は</p> <p>2016 年 3 月 25 日～3 月 31 日 2016 年 4 月 11 日～4 月 25 日</p> <p>の 2 回にわたり、初期運転を実行し、それを完了した。</p>		
整理番号	F01		